

作成日:2014/11/17

■電池交換の時期

ICメモリカードの種類			電池寿命
S-RAM タイプ	1MB	AIC31000	2年以上
S-RAM タイプ (生産中止品)	256kB	AIC40200	5年以上
	512kB	AIC40500	4年以上
	1MB	AIC41000	2年以上
S-RAM FLASH- ROM 混在タイプ (生産中止品)	25kB+256kB	AIC40202	5年以上
	256kB+512kB	AIC40502	4年以上
	256kB+1MB	AIC41002	2年以上

- ・発見が遅れることも考慮し、定期的な交換をおすすめします。
- ・電池の電圧が低下した場合、ERROR LEDが点灯し、特殊データレジスタDT90000にエラーコードK55またはK54が格納されます。エラーコードは、プログラミングツールを使って確認します。
K54 -- ICメモリカード内のデータが保持できません。すぐに電池を交換してください。
K55 -- ICメモリカード内のデータは保証されていますが、電池の寿命が近づいています。電池を交換してください。
- ・上記の状態になってから1週間以内に新しい電池と交換してください。

< 参 考 >

FP10SHの場合、特殊内部リレーR9101, R9102にICメモリカードの電池情報が反映されます。

内部リレーの状態		ICメモリカードの電池情報
R9101	R9102	
0	0	電池交換不要です。
0	1	電池交換が必要です。ただしICメモリカード内のデータは保持されています。
1	0	電池交換が必要です。ICメモリカード内のデータは保持されていません。
1	1	電池交換が必要です。ICメモリカード内のデータは保持されていません。

■補修用電池(ICメモリカード用)

- ・電池は、松下電池工業(株)製の下記形式のリチウム電池をご使用ください。

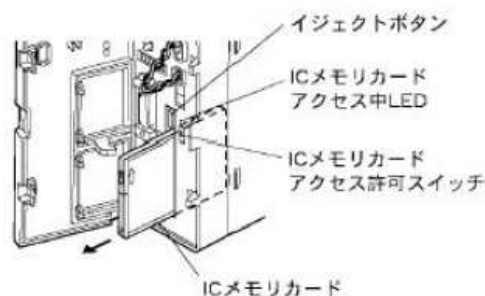
ICメモリカード品番	補修用電池 (松下電池工業形式)
AIC40200/AIC40202 AIC40500/AIC40502 AIC41000/AIC41002 (生産中止品)	BR2325
AIC31000	CR2025

■電池交換の方法

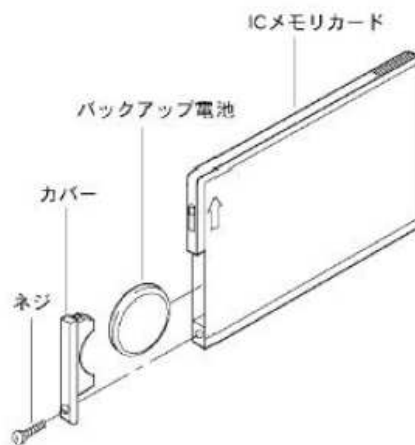
- ・電池は、FP10SH・FP10S本体の電源を入れたままの状態でも交換できます。交換は次の要領で行ってください。

(交換手順)

- (1) CPUユニットのカバーを開けてください。
- (2) ICメモリカードアクセス許可スイッチをOFFにして、アクセス中LEDが消えていることを確認してください。



- (3) ICメモリカードを取り出してください。
- (4) ICメモリカードに付属しているドライバーでネジを外してください。



- (5) 電池を引っ張り出し、+と-の方向に注意して新しい電池を入れてください。
- (6) カバーをドライバでカバーのネジを確実に締め付けてください。
- (7) ICメモリカードをCPUユニットの装着スペースに挿入し、イジェクトボタンが飛び出るまで押し込んでください。
- (8) ICメモリカードアクセス許可スイッチをONにしてください。

注) FP10SH・FP10S本体の電源をOFFしてから作業する場合は、上記の(2)と(8)の作業は不要です。なお、電池の交換は10分以内に行ってください。